

# 広報 トピックス



〈歌志内小学校 運動会〉

歌志内小学校で5月28日に晴天の中、大運動会が行われました。応援に駆けつけた家族の方の声援を受け、児童たちは短距離走や全校つなひき、迫力満点の騎馬戦などを一生懸命に披露していました。



〈腹話術師ゆきちゃん〉

6月15日に歌志内小学校、親愛の家、楽生園で腹話術師ゆきちゃんによるボランティアのハンドショーが行われました。腹話術や手品などに、皆さんは終始笑顔でショーを楽しんでいました。



〈歌志内幼稚園 防火花壇植栽〉

歌志内市防火安全協会主催による防火花壇の植栽が5月27日、歌志内幼稚園で行われました。園児たちは、きれいな花が咲くよう苗を一つひとつ丁寧に植えていました。



〈市民ミニゴルフ大会〉

本町地区のメモリアルパークで6月4日、市民ミニゴルフ大会が開かれました。参加した子どもたちは15チームに分かれ競技を行い、他のチームに負けられないように仲間と協力しながらプレーしていました。



〈土砂災害防災訓練〉

6月9日、楽生園で土砂災害防災訓練が行われました。市役所から楽生園に土砂災害警戒情報が入所者と職員の方がデイスーパーセンター横の駐車場で避難し、訓練を終えました。

## 市民の ひろば



俳句

歌志内俳句会選  
会員作品

- |                 |       |
|-----------------|-------|
| 花李炭山の栄枯の家の跡     | 勝部 貞子 |
| ピアガーデン女の居場所広がりぬ | 横山 冬青 |
| 朝風の浜日常のくり返し     | 須藤 凉子 |
| リラ冷えの夜のしじまの赤ワイ  | 佐藤 清子 |
| 母ちゃんに泡の白髭生ビール   | 高瀬 仁孝 |
| 夏雨の寒く降るかや陸奥の国   | 吉岡 ゆか |
| 公園の遊具の揺れて風光る    | 後藤 妙子 |

石塚 トキ  
万物に父母の影ある薄暑かな  
岡部 康一

老鷲の輪廻のごとく鳴きに来し  
大沼 きみ

湯上がりに男冥利のビールかな  
俳句サークルでは仲間を募集  
しています。

お気軽に問い合わせください。  
お問い合わせ 大沼 キミ ☎  
4256721

### 絵手紙

「力、合わせて」

講師 花田 二美恵



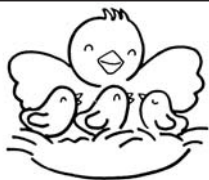
「リフォーム」

田村 イサ



市民のひろばへの作品投稿は、広報情報グループ(☎4253212)までご連絡ください。

# うちの子も げんきです



まえだ なつみ  
前田 菜摘ちゃん  
とお父さん



神威桜ヶ岡

お父さん・真作一さん お母さん・加奈子さん  
長女(1歳3か月)  
お父さんのひとこと

好奇心旺盛でいたずらっ子ですが、愛想が良く誰にでも笑いかけバイバイと手を振ります。絵本を読んでもらったり、外に散歩に行くことや、お兄ちゃんやパパに遊んでもらうことが大好きです。元気に健康で明るく、人の気持ちが分かる優しい子に育ってほしいですね。



〈歌志内中学校 体育大会〉

歌志内中学校の体育大会が、5月24日に開催されました。個人競技では力を競い合い、綱引きでは各学年ともに息を合わせ、白熱した勝負が繰り広げられていました。

6月5日、かもい岳温泉で世界的チェロ奏者の藤原真理さんとピアノリスト倉戸テルさんによるロビーコンサートが開かれました。会場を訪れた皆さんは、チェロとピアノが織りなす心やさしく美しいハーモニーに耳を傾けていました。



〈藤原真理ロビーコンサート〉

5月29日、中村町内会の皆さんとグループホームななかまの職員が合同で、同施設横に流れる河川のごみ拾いや草刈りなどの清掃活動を行いました。



〈中村地区河川清掃〉

## ありがとうを伝えます



〈土木建築技士会草刈りボランティア〉

6月5日、土木建築技士会の皆さんが中村地区のサイクリングロード沿いの草刈りボランティア活動を行いました。約2時間にわたり作業が行われ、沿道はとてもきれいになりました。

## 行事



### 移動どうわ会

とき 7月14日(木) 15時

ところ 東光児童館

内容 本の読み聞かせ、紙しばい

### 移動としよかん

とき 7月20日(水)

ところ 文珠第二町内会館 (14時30分)

とき 7月21日(木)

ところ

▽楽生園 (14時30分)

▽給食センター (15時45分)

▽市民体育館 (16時15分)

### 読んでみませんか?

『つるかめ助産院』 (小川糸著)

行方不明になった夫をさがしに、まりあは思い出の南の島を訪れた。そこで知った思いがけない妊娠。不安にかられるまりあを支えてくれたのは、島の助産院の先生だった。自然とともに自然体で生きる島の暮らしが

『保身』 (小杉健治著)

『本日は大安なり』

『しっぽちゃん』(群ようこ著) (辻村深月著)

母体となったまりあを包み込み、新しい命の誕生という奇跡を寿ぐ。長編小説。

『ちよちよら』 (畠中恵著)

切れ者だった兄の死で、突然藩の江戸留守居役を命じられた新之介。仕事場となるのは江戸城に高級料亭。仕事の内容は、

他藩への根回しや、付け届け。

飲んで踊って気持ちよく帰って

頂くために必要なのはお金と伝

手と接待の技? はたして平々

凡々と評される新之介につつま

るのか。

『翼に息吹を』 (熊谷達也著)

1945年、知覧特攻基地。

死に向かって旅立つ戦友たちを

見送り続ける1人の少尉がいた。

技術屋として後方支援に徹する

しかない男の胸に去来する思い

を描いた長編小説。

『2100年、人口3分の1の

日本』 (鬼頭宏著)

現在の日本の人口は約1億3

千万人。それが、2100年には

4千人にまで減るといふ予想

があります。日本の未来はどう

なるのでしょうか?